

【自転車競技部】

昨年の全国高校選抜、全国高校総体の主力メンバーが卒業し春新に男子6名女子1名の新入部員を迎え沖縄インターハイ出場を目指し取り組んだ結果を報告します。

3月の高校選抜で連覇を逃し、2、3年生のそれぞれの課題や弱点を補うべく4月5月には月1800km以上の走り込みをしました。1年生も例年より走れている選手が多く、2、3年と同内容のメニューをこなせるまでになりました。例年力を入れている団体追い抜きで4月には5分15秒で、負けたことの無かった同志社大学に追い抜かれ負けを喫してしまいましたが5月の京都府予選では4分46秒という好タイムで優勝し、和歌山で行われた近畿大会で4分41秒で2位入賞しました。また美山ロードでは3名が沖縄でのインターハイの切符を手にし順調に仕上がってきています。そのほかの大会でもヒーローやヒロインが次々生まれ夏に向け厳しい練習で充実した毎日を送っています。

1学期の主な成績

- JOC ジュニアオリンピック杯 (岐阜県) 5/29~5/30●
女子ポイントレース 優勝 岩田知夏
2位 青木志都加
3位 下久保初菜 北桑田高校が表彰台独占!!

- ネーションズカップ ドイツ 6/1~6/9●
日本代表 徳田鍛造

- 第47回近畿高校自転車選手権 6/11~13●
4km団体追い抜き (徳田、岡、海津、中野) 第2位
3km個人追い抜き 海津 寛 優勝
24kmポイントレース 徳田鍛造 第2位
スクラッチレース 岡 泰誠 第2位
ケイリン 山森真将 第4位
4km速度競走 松本宣之 第6位
1kmT.T 中野雄喜 第4位
スプリント 帖地 森 第8位

- 学校対抗総合2位獲得
女子 500mT.T 青木志都加 優勝39秒43 京都府高校新
2km個人追い抜き 下久保初菜 第2位
新人の部
中川、岩佐、田中、辻、徳田、西沢、松下が200F・1kmTT・3kmIPでそれぞれ6位以内入賞!!

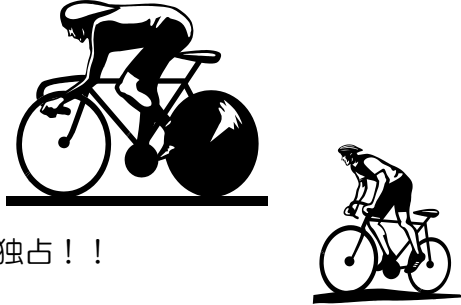
- 2010 ACC アジアトラックカップ (函館) 6/11~6/15●
日本代表 岩田知夏 女子ジュニアケイリン 第3位入賞 銅メダル獲得!!

- 2010 全日本ジュニアロードレース選手権大会 (広島)●
ジュニア男子 徳田鍛造 第8位入賞
アンダー17 帖地 森 第2位入賞
ジュニア女子 青木志都加 第2位入賞

今後の大会

- ◆7月18日 京都府国体予選 向日町競輪場 全員
- ◆7/26~8/2 全国高校総体 沖縄県 代表選手7名
- ◆8/9~8/10 近畿ブロック新人戦 岸和田 1, 2年生
- ◆8/12~8/15 全国強化選手選考会 愛媛県 1, 2年の代表選手4名
- ◆8/19~8/22 全国都道府県対抗 山口県 代表選手7名
- ◆9/2~9/6 全日本 Jr ステージレース 岩手県 1, 2年生
- ◆9/23~9/30 国民体育大会 千葉県 府代表4名

秋の国体まで19名の部員全員で一丸となって戦います。



京都市立北桑田高等学校

〒601-0534 京都市右京区京北下弓削町沢の奥15
tel 0771(54)0022 fax 0771(54)0310
http://www1.kyoto-be.ne.jp/kitakuwada-hs/

新たな挑戦を
校長 眞里谷 隆司



◆ Challenge! ◆

梅雨うつうつしい折から厳しい暑さへと向い本格的な夏がやってきます。一学期の終わりを控え、生徒諸君は期末考査に向けての準備に余念がないことと思います。私は、この四月、二年ぶりに北桑田高校の門を潜らせていただき、四ヶ月が過ぎた今感じているのは、自然に恵まれた歴史と伝統のあるこの北桑田高校で、目的意識を持った多くの生徒が意欲的に学習に部活動に臨んでいることです。大変頼もしく嬉しく思います。

生徒は、一人一人がそれぞれ違ったすばらしい良さを持ち合わせていると私は絶えず思っております。しかし、「自分にはできない」、「ああ、もうだめだ」と何をする事もなく諦めてしまっている生徒が中にはいるようで、残念に思うことがあります。

今、生徒諸君に望むことは、自分にどれだけの力があるのか、一度、自分自身に挑戦し、まだ、発揮されていない自分の能力を引き出して欲しいと思っています。そのためには何事にも積極的に取り組む意欲と行動力を身につけ、自分の可能性を信じ、挑戦して欲しいと思います。生徒一人一人が自分自身の道を切り開いてくれるために全教職員が一丸となって実践して参りたいと思っておりますので、今後とも北桑田高校の教育活動に御理解、御支援をいただきますようよろしくお願いいたします。

ようこそ！先輩！！～教育実習～

帝塚山大学人文科学部日本文化学科
磯部朱美
教科：地理歴史科



5月31日から6月18日までの3週間という短い期間でしたが、本当にたくさんの先生・生徒の皆さんにお世話になりました。至らない点ばかりで、たくさん迷惑をかけたと思います。実際、教壇に立って授業をすることで「教えること」の難しさ・大変さを実感しました。また、緊張もしたりで言葉が詰まったりと、なかなか上手く話せる授業ができませんでした。そんな私でしたが、廊下で話しかけてくれる、話をしっかり聞いてくれる生徒もいてすごく嬉しかったです。教育実習の初日は、HR 教室に向かう時、「私も毎日、歩いてたな～」とすごく懐かしい気持ちになりました。授業参観も「こんな授業やったなあ」とか、自分が高校生の時のことをいろいろ思い出しました。みんなを見ていたら、自分の高校生活がとても懐かしかったです。また、北高生は廊下で会ったら、「こんにちわー」と挨拶をしてくれます。いつまでもその気持ちを忘れずに明るい北高生でいて下さい。部活とか勉強とかいろいろ大変だと思いますが、今しかできないことを頑張ってください「青春」して下さい！
私自身、この実習がすごく貴重な経験になりました。本当にありがとうございました。

兵庫県立大学理学部 塔下 達也
教科：理科



教育実習生として久しぶりに北桑田高校に戻ってきて、北高の生徒でよかったなあと再確認しました。当然在学中の時にいた生徒は残っていないし、先生方も異動された方が多かったけど、上手く言えませんが北高感というかそういった雰囲気は変わっていないと思います。その中で北高に教育実習に来ることができ本当に良かったと思います。
僕は在学中から北高が好きやったし、卒業後も北高のOBになれて良かったと思いつけていました。電車も走っていない24時間営業の店もないなど不便なところは多いけど生まれた時から住んでいるとそんなに気にならなかったし、逆に都会では出来ない事がたくさん出来たと思います。僕は高校時代、他にもこんな高校はいっぱいあると思っていましたが、いざ大学の友達に聞いてみると北高みたいな環境の高校にいた人はほとんどません。都会で生活するチャンスは今後いくらでもあると思うので、今しか出来ない事をいっぱいしてどんどん北高を好きになってもらえたらと思います。



高校野球情報 ～今年も北高球児たちが熱い戦いを繰りひろげる！！～



- 平成22年度春季京都府高等学校野球大会●
- | | | |
|-----|-------|-------------|
| 1次戦 | 1回戦 | 北桑田4-3 京都明德 |
| | 2回戦 | 北桑田6-4 京都八幡 |
| | ゾーン決勝 | 北桑田7-0 伏見工業 |
| 2次戦 | | 北桑田1-8 久御山 |



応援よろしくお願いします！！

現在夏の大会に向けて部員一同熱心に練習をしています。3年生にとっては最後となるこの大会で完全燃焼し、北桑田旋風をまき起こします。北桑田高球児の活躍を大いに期待してください。

- ◆第92回全国高等学校野球選手権京都大会◆
- | | |
|-----|---------------------|
| 1回戦 | 7月10日(土) |
| | わかさスタジアム京都 |
| | 北桑田 - 城南菱創(12:00開始) |
| | ☆開会式直後のオープニングゲーム |

【吹奏楽部】



- ◆7月10日(土) ジョイントサマーコンサート 於：京北第一小学校体育館 15:00～
- ◆8月6日(金) 京都府吹奏楽コンクール 小編成の部 於：京都会館第一ホール

吹奏楽部の今年度の目標は 関西大会で金賞 です。目標達成のために8月6日の京都府大会では必ず代表を取ろうと、一丸となって練習に励んでいます。

今年の自由曲は運動会などでよく耳にする「喜歌劇 天国と地獄 序曲」です。現在はジョイントサマーコンサートでの初披露に向けて練習を進めているところです。このコンサートには私達の他にも京北の音楽団体が多数出演されますので是非お越しください。

【ソフトボール部】

- 春季大会 4月24日 南丹 9-2 北桑田 洛西 1-18 北桑田
- 4月25日 京都女子 9-0 北桑田
- 京都府高校総体 5月16日 京都八幡 9-2 北桑田
- IH京都府予選 6月5日 同志社女子 5-3 北桑田
- ◆口丹総体 7月19日
- ◆府立高校大会 7月24日・25日
- ◆新人大会 9月25日～



現在、1年5人、2年3人、3年2人の計10人で活動しています。声100%・全力疾走をモットーに毎日がんばって練習しています。どこのチームにも負けない大きい声と全力疾走で強豪私学に勝利することを目標にしています。もうすぐ行われる口丹総体では三連覇することができるよう頑張ります。

(主将：野口 奈穂)

【サッカー部】

- U-18リーグ戦
- 第1試合 6/19(土) 桂高校Aチーム 1-1 引き分け
- 第2試合 6/20(日) 京都明德高校 1-2 敗退

- ◆口丹総体トーナメント戦(8/1(日)南丹高校グラウンド)
- 11:45 園部×亀岡の勝者と試合 ①
- 16:15 決勝戦(①で勝利した場合)
- (15:00) 3位決定戦(①で敗北した場合)



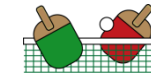
5月に3年生が引退し、現在サッカー部は、2年生4名・1年生6名(内マネージャー2人)で活動しています。人数不足もあり、サッカー部はまだ弱いですが、今年もまた大会で勝利できるように、日々練習を繰り返しています。特に2年生は引退した3年生たちに安心してもらえるよう、自分をより高めることに余念がありません。その努力の結果は、もうすぐ行われる口丹総体やU-18リーグ戦では勝利する姿を見ることができそうです。一番近い試合は、8月1日(日)に行われる口丹総体です。興味のある方は是非試合会場に足を運んで、選手を応援してください。

新しいサッカー部をどうぞよろしくお願いします。

【陸上競技部】

陸上競技部は昨年より陸上専門の片山先生の指導を得、日々練習を積み重ねてきました。そんな中で、5月の市内ブロック予選を突破したのは、3年でキャプテンの伏見早貴(走り幅跳び)と3年の宮脇瞳(砲丸投げ)です。6月の京都インターハイに出場し、伏見は目標にしていた5mを跳び、決勝に進出。11位の好成績をあげました。宮脇も自己ベストの8mを投げ、20位と健闘しました。陸上競技部としては久々の快挙になります。

【卓球部】



今年度は、9名の新人部員が加わり2年生のクラブ員と合わせ14名で活動をし、練習内容も中身の一層の充実を図り頑張っています。

今後の目標としては、8月6日(金)南丹高校で行われる口丹大会では、学校対抗・シングルス戦の全てに入賞を目標に努力したいと思います。さらには、秋の大会に向けて取り組んで頑張ります。

- 成績・結果
- 春季大会(府立体育館)5月1日・2日
- 学校対抗 リーグ戦 最下位
- シングルス戦 全員1回戦敗退



【女子バスケットボール部】

3年生2名、2年生6名でスタートしました。インターハイ予選(平成22年全国高校総体第63回高校選手権府予選 兼 第57回近畿高校選手権府予選)ではベスト8の久御山高校に敗れ、3年生は引退しました。

現在2年生6名(プレイヤー5名とマネージャー1名)で活動しています。2年生は全員中学校でバスケットボールを経験していなかったため、この1年間は試合をするための「ノウハウ」に追われ、目先のフォーメーション練習に終始してきました。しかし、今回の試合を終えて「基本に勝る技術無し」ということを強く感じ、現在は初心に帰って丁寧に基本練習をしているところです。1年生の入部も待ちながら。

夏季休業中には口丹大会と府立高校大会が、2学期にはウィンターカップ予選(第30回京都府高校選手権大会 兼 第41回全国高校選抜優勝大会)があります。3年生の助けも借りて参加する予定です。

どの部活動にも通じることですが、部活動で学んだことが日常の生き方にも繋がっていくよう日々練習に励んでいます。



【剣道部】

- 平成22年度京都府高等学校総合体育大会剣道競技 5月16日(山城高校体育館)
- 男子団体上級の部 3位入賞
- 1回戦2-1 菟道 2回戦1-0 久御山 準々決勝3-0 鳥羽 準決勝1-2 北嵯峨
- 平成22年度全国高等学校総合体育大会剣道大会京都府予選会
- 兼第48回近畿高等学校剣道大会京都府予選会 6月13日(京都市武道センター)



男子団体 ベスト8入賞!! ※近畿大会出場権獲得

- 1回戦3-0 京都成章 2回戦3-0 東舞鶴 3回戦3-1 嵯峨野
- 準々決勝1-3 久御山(優勝した久御山に準々決勝で敗退したので5位で近畿大会へ)
- 第48回近畿高等学校剣道大会 7月18・19日(滋賀県立体育館)
- 予選リーグ組み合わせ 和歌山工業(和歌山1位)八幡(滋賀7位)との3校リーグ



【放送部】

6月12・13日に第49回京都府高等学校放送コンテストに出場しました。成績は以下のとおりです。

- 創作テレビドラマ部門 第3位
- ヴォイスアクト部門 **優勝 中澤廣紀**

12人で臨んだコンテストでしたが、朗読部門(エントリー人数219)では全員が予選落ち、残念ながら結果でした。番組制作では、メールの占いサイトをテーマにした創作テレビドラマ(エントリー数9)『^{うらな}トイ』が三位に入賞しました。また声優のように登場人物を演じ分けるヴォイスアクト部門(エントリー人数75)では小泉八雲の『団子を失くしたばあさん』で老婆と鬼と地藏様を見事に演じ分けた中澤廣紀が優勝しました。

2年7名、1年1名の新体制になりました。10月31日の京都総合文化祭に向けて、早速番組の内容を模索しているところです。京総文で優勝すれば、次の全国大会は福島県です。昨年度の三重大会、今年度(8/5)の宮崎大会に続いて、来年も京都府代表を勝ち取る気満々です。わずか5分の作品ですが、しっかり取り組んでいきたいと思っています。